

企業版ふるさと納税 鶴岡市寄附対象事業

※総合計画実施計画（R7～9）の総合戦略事業のうち原則、R7年度事業費1,000千円以上の事業を掲載。

基本目標 1 安心して働いていくためのしごとをつくり、担い手を育てる

1 付加価値の高い地域産業や魅力あるしごとづくりの促進

(1) 高等教育機関、研究機関の研究成果・新技術を核とする新しい産業の振興

具体的な事業	事業内容	R7事業費 (千円)
先端研究産業支援センター管理運営事業	ベンチャー企業・研究開発型企業などの事業活動を支援するため、施設の適切な管理と利便性の確保を図る。	333,780
新産業創出地域基盤事業	慶應先端研の高度な研究機能・成果を生かした地元企業との共同研究及び新産業の開拓を進めるほか、慶應先端研と連携した各種事業、バイオ産業の集積に向けた取組を進める。また、鶴岡サイエンスパークの地域理解を深めるとともに、地元企業との連携強化を図るイベントや産学官連携強化に資する取組への支援を行う。	4,709
地方大学・地域産業創生事業	食文化創造都市鶴岡にガストロノミックイノベーションを主導する研究開発拠点を構築し、そこから生まれる新食材や技術の活用による産業の創出を図る。その実現のため、山形大学農学部と慶應先端研とが連携して研究開発と専門人材の育成を行い、拠点における研究開発力の強化と専門研究人材の集積を図る。	441,230

(2) 意欲を喚起し市民の暮らしを支えるはたらく場の確保・振興

中小企業成長促進事業 (がんばる中小企業応援事業補助金)	市内の中小企業等が行う生産性向上・新製品開発・新分野展開等の取組を支援する。	20,000
地域内企業の高度化、企業活性化支援事業 (鶴岡高専技術振興会事業補助金)	鶴岡工業高等専門学校と地域産業界の連携促進及び研究教育機能の充実を図るため、鶴岡高専技術振興会が行う産学連携事業等を支援する。	4,800
企業立地促進事業	令和7年度に企業の新規立地や設備投資を支援する新たな助成制度を創設するほか、既存の事業場設置助成金の補助上限額を引き上げ、新たな産業団地をはじめ、本市への投資拡大を一層促進する。	290,723
産業団地開発推進事業	開発業務を鶴岡市開発公社に委託している新たな産業団地整備について、令和7年度以降造成工事等を行う。	662,297
SDGs 未来都市推進事業	SDGs 未来都市として、SDGs の普及啓発を行うとともに、企業や団体等のSDGs の達成に向けた取組を後押しするため、SDGs 宣言登録制度「つるおかSDGs 推進パートナー」により、官民連携の取組を推進する。	1,184
工業一般振興事業 (企業懇談会の実施)	首都圏等の企業と懇談会を開催し、企業動向の情報収集を行い、市内工業団地への企業立地と地元企業との取組拡大を図る。	1,862
工業団地管理運営事業 (工業用水事業の公営企業会計移行準備)	工業用水道の企業会計化に向けて、工業用水道の資産整理や資産評価、台帳データ整備等を行う。	2,530
地域内企業の高度化、企業活性化支援事業 (地域資源活用研究開発支援事業補助金)	シルク産業及び産地の自立化を図るため、新製品・素材等の開発やブランド化を促進し、デザイン・品質・販売手法等における競争力を高める取組を支援する。	7,468

2 農林水産業の成長産業化の推進

(1) 農業を支える人材の育成・確保

農業人材育成確保事業	優れた経営感覚を持った農業者の育成・確保を図るため、就農初期の雇用就農者のスキルアップや独立就農者が実施する初期投資の負担軽減など、就農の形態や新規就農者を取り巻く情勢の変化に応じた段階別の支援を実施する。また、令和7年度から庄内町、三川町と連携し、新たに「庄内南部新規就農者研修受入協議会」として、広域化による研修受入活動を実施する。	133,493
地域定住農業者育成プロジェクト事業	学卒後の就農希望者やIターン者の自立に向け、山形大学農学部を中心に地域の関係機関・企業等で構成する地域定住農業者育成コンソーシアムによる人材育成のための総合的な取組を支援する。	3,588
農業経営者育成学校管理運営事業	地元はもとより、域外や農外から新たな人材を呼び込み、鶴岡市立農業経営者育成学校「SEADS（シーズ）」を管理運営し、研修生の研修開始から就農に向けた準備、営農開始後の経営安定化までサポートし、農業の未来を担う人材を育成する。	44,350

2 農林水産業の成長産業化の推進		
(2) 農産物の付加価値向上と販路拡大		
具体的な事業	事業内容	R7事業費 (千円)
鶴岡産農産物消費拡大事業 (鶴岡産農産物等販路拡大チャレンジ支援事業補助金)	農産物等の販路及び消費拡大を図るため、国内外での商談会の参加やEC販売など、新たな取組を行う事業者等に対して、その活動経費や販促資材製作経費を支援する。	900
農業6次産業化推進事業	農産物の付加価値向上と販路拡大を図るため、加工品開発や加工施設の整備など農業の6次産業化に向けた取組を支援する。	646
鶴岡産農産物消費拡大事業 (ロンドン市場開拓チャレンジ事業)	鶴岡産農産物・加工品等の継続した輸出の実現及び海外食市場での消費拡大を図るため、ロンドンの日本食レストランで期間限定の鶴岡産メニュー提供、商談会を実施する。	3,550
(3) 効率的な木材生産と健全で豊かな森林づくり		
作業道整備事業	森林組合などが実施する作業道の開設及び敷砂利事業の支援を行い、林内路網の整備を推進し、森林整備や木材搬出等の効率化を図る。	9,000
林道念珠関線開設事業	林道の開設により、木材生産基盤となる林内路網の整備を行い、森林整備や木材搬出等の効率化を図る。	11,400
地域住宅活性化事業 (地域住宅活性化事業補助金)	つるおか住宅活性化ネットワークが行う鶴岡産木材を使用した「つるおか住宅」の新築を支援する当該補助金について、移住世帯や新婚・子育て世帯に対して加算措置を行っているが、令和7年度は新たに、中心市街地の場合の加算措置を設ける。	6,000
地域住宅活性化事業 (地域住宅リフォーム支援事業補助金)	住宅のリフォーム工事を支援する当該補助金について、移住世帯や新婚・子育て世帯に対して補助率、上限額を優遇するほか、移住世帯による空き家のリフォームに対する特別枠を設けているが、令和7年度は新たに、中心市街地の場合の特別枠を設ける。	84,000
森林環境教育推進事業	担い手育成の一環として、森林の身近さや多様な自然環境を体感させる森林学習事業を行うとともに、下刈りなどの森林作業を体験できる実習事業を行う。	3,924
森林環境譲与税活用事業	森林環境譲与税を活用し、担い手の育成・確保、木材生産の拡大、森林資源の利用拡大、森林の保全の各種施策を実施する。 また、森林境界明確化及び森林経営管理については、施業の効率化などの事業効果を考慮して取り組む。	137,702
高性能林業機械導入支援事業	高性能林業機械の導入を支援し、効率的・計画的かつ安全な木材生産を図る。	14,950
(4) 水産物の安定供給と漁村の活性化		
水産業成長産業化支援事業	漁業者等の所得向上と水産業の成長産業化を図るため、県の補助事業によりオーダーメイド型の漁業者支援を行うほか、当該事業の対象とならなかったものの同等の効果が見込まれる事業に対し、市独自の「がんばる水産業応援事業補助金」により支援を行う。	20,000
水産業振興推進事業	小学生を対象とした稚魚放流による環境学習の実施など、水産業の振興に向けた各種の取組を実施する。また、水産資源の維持・回復を図るため、活動主体である内水面漁協等の取組を支援する。	7,857
栽培漁業推進事業	水産資源の維持・回復の促進と漁家経営の安定を図るため、山形県漁協が実施する種苗育成及び放流に係る経費を県と沿岸3市町が連携し、支援する。	5,449
庄内浜水産物消費拡大推進事業	付加価値向上による漁業者の所得向上を図るため、庄内浜水産物をリードするトップブランドの創出を目的に県等関係機関が設立した庄内浜ブランド創出協議会に参画し、事業費の一部を負担する。併せて、県漁協の直営店での中食商品開発と販売実証事業に対し、県と沿岸2市1町で協調支援する。	1,843
魚のおいしいまち鶴岡キャンペーン事業	漁獲量の減少が続く中でも漁業収入を確保するため、鮮魚店等での地魚販売促進と一般家庭での魚食普及に向けたキャンペーン事業を実施する。	2,600
魚のおいしいまち鶴岡プロジェクト推進事業	地魚の消費拡大を図るため、低利用魚の活用を促進する。また、一般家庭での魚食文化の普及を図るため、園児・児童・保護者を対象とするお魚教室やお魚出前教室を開催する。さらに、水産物の地産地消を推進するため、学校給食への地場産魚介類の納入支援を行う。	2,288

3 いきいきと働くことができる環境づくり		
(1) 本市の産業を支え発展に導くはたらく人の確保・育成		
具体的な事業	事業内容	R7事業費 (千円)
奨学金返済支援事業	県の奨学金返還支援事業に上乘せする本市独自の「つるおかエール奨学金返済支援事業」により支援を行い、若者の地元回帰や地元就職を促進する。 令和6年度は、対象となる就職先に荘内病院の看護職を加える。	30,750
若者地元定着・回帰促進事業	若者の地元定着・地元回帰を促進するため、地元大学生向けの若手社員との交流イベントの開催や長期インターンシップなどを実施するほか、「つるおか仕事ナビ」のコンテンツ充実及び掲載企業の拡大、UIターン就職希望者への就職活動に関する実態調査を行う。	8,697
労働福祉対策事業 (正社員化促進事業奨励金)	50歳未満の市内に在住・勤務する非正規雇用労働者を正社員に転換し、6か月間継続雇用した事業者に奨励金を支給する。	2,000
労働力確保推進事業	労働力確保・経営力強化に向けた温泉宿泊業のモデル事業を支援するほか、令和7年度は新たに本市企業の人手不足等に関する実態調査やスポットワークマッチングサービスの利用に係るモニタリング事業、職場適応援助者(就労支援サポーター)の配置支援等を実施する	6,954
創業支援事業	新規創業者、移住開業者等の開業を支援する新規創業促進助成金等で、事業開始初期の経営安定・事業拡大を支援する。また、令和6年度に引き続きイノベーションプログラムの実施を支援する。	30,000
産業人材育成支援事業 (産業ひとつづくり支援事業補助金)	庄内産業振興センターが実施する起業家育成やWeb活用、企業連携等の経営支援・創業支援事業、ものづくり中核人材育成事業及び職業能力開発講座事業等を支援する。	24,651
4 ふるさと鶴岡を愛する教育の推進		
(1) 次代を担う人づくりの推進		
特別支援教育充実事業	特別な支援を要する児童・生徒等への適切な支援のため、教職員の特別支援教育力の向上に資する教職員研修や、専門家チームによる巡回相談の実施など、特別支援教育推進体制を充実させる。	2,174
教育相談・適応指導事業	専門的な知識を有する教育相談員を配置し、発達心理・知能検査などにより子どもの状態を把握することで、保護者や教師に適切な指導・助言を行う。 不登校児童生徒の増加により、不登校児童支援の充実を図るため、新たに東京から講師を招き不登校支援の研修会や、調査研究を実施する。	37,751
小学校GIGAスクール構想推進事業 中学校GIGAスクール構想推進事業	一人一台端末やデジタルドリルを活用し、多様な学習形態による児童生徒の情報活用能力の育成を図る。令和7年度は、導入から5年を経過するタブレット型パソコンを更新する。	1,107,877
外国語教育振興事業	外国語指導の充実を図るため、JETプログラムを活用してALTを招聘し、小中学校へ配置する。	32,547
「ふるさと鶴岡を愛する子ども」育成推進事業	地域と連携し、地域の人材を活用しながら、郷土の自然や歴史、文化、産業などについて積極的に学ぶとともに、「親子で楽しむ庄内論語」の活用や小学生スキー教室を行い、「ふるさと鶴岡」を愛する心を育む活動を実施する。	10,209
海洋教育推進事業	海洋教育を推進するため、教員向けの研修を行うとともに海洋教育を行う市内の小中学校に対して補助金を交付する。	16,000
チーム学校の推進支援事業	発達障害やいじめ、不登校、虐待などによる不安等の課題を抱える児童生徒を支援する ※スクールカウンセラーや支援員、外国語学習を支援する外国語サポーター等を配置する。	181,624
地域とともにある学校づくり推進事業	学校運営の改善や児童生徒の健全育成をはかるため、学校と地域が連携、協働して学校運営に取り組む体制として、学校運営協議会制度を導入する学校(コミュニティスクール)の設置を支援する。	3,317
地域スポーツ・文化クラブ活動体制整備事業	国が進める「休日の部活動の段階的な地域移行」を円滑に行うため、中学校の部活動の受け皿となる団体の整備や指導体制の充実を図る。	15,785

基本目標 2 ひとの交わりを加速させ、移住者や関係人口を増やす

1 移住・定住・地元回帰の促進

(1) 移住・定住の促進

具体的な事業	事業内容	R7事業費 (千円)
移住・定住促進事業 (相談体制整備、情報発信、移住・定住サポート)	UIターンに伴う不安を解消するために、総合的な相談窓口として移住コーディネーターを配置するとともに、ホームページやリーフレット等による情報発信、首都圏で行われる移住相談会等への出展、移住体験プログラムや移住者交流会などを実施する。	12,190
移住・定住促進事業 (移住支援金)	国の制度を活用し、東京23区等の在住者（直近10年間で通算5年以上）が本市に移住・就職した場合等に移住に要する経費を支援する。	12,000
地域住宅活性化事業 ※再掲 (地域住宅活性化事業補助金)	つるおか住宅活性化ネットワークが行う鶴岡産木材を使用した「つるおか住宅」の新築を支援する当該補助金について、移住世帯や新婚・子育て世帯に対して加算措置を行っているが、令和7年度は新たに、中心市街地の場合の加算措置を設ける。	6,000
地域住宅活性化事業 ※再掲 (地域住宅リフォーム支援事業補助金)	住宅のリフォーム工事を支援する当該補助金について、移住世帯や新婚・子育て世帯に対して補助率、上限額を優遇するほか、移住世帯による空き家のリフォームに対する特別枠を設けているが、令和7年度は新たに、中心市街地の場合の特別枠を設ける。	84,000

(2) 人材の流入と定着を図る環境の整備

慶應義塾連携協定推進事業	第6期の三者協定に基づき、慶應先端研の研究教育活動に対し、県と協調して支援する。	350,435
がんメタボローム研究推進事業	庄内地域産業振興センターが、国立がん研究センター及び慶應先端研と連携して行うがんメタボローム研究活動や、がん・生活習慣病などの評価法の確立などを旨とするがん地域医療モデル構築の取組を県と協調して支援する。	97,020
新産業創出地域基盤事業 (高校生バイオサミット in 鶴岡)	次代のバイオサイエンスやバイオ関連産業を担う人材育成・確保を図るため、全国の高校生を対象に「高校生バイオサミット in 鶴岡」を開催する。	1,250
高等教育機関連携促進事業	東北公益文科大学が行う地域課題解決事業、4つの高等教育機関の連携や研究成果の地域への情報発信を推進する「知の拠点庄内ワークショップ委員会」による各種連携事業、高校生等がAI（人工知能）の活用について学ぶやまがたAI部の活動等、市内の高等教育機関が実施する各事業に支援する。	2,545
若者つながり促進事業	本市公式LINEを活用し、就職や進学による本市からの転出者に対してプッシュ型で就職支援や移住定住に関する情報提供を行い、若い世代の地元回帰を促進する。	2,050
移住・定住促進事業 (つるおか暮らし・しごと支援センター(仮称)の開設) (短期お試し住宅の整備)	従来の移住相談に加え、新たに無料の職業紹介を行う「つるおか暮らし・しごと支援センター(仮称)」を開設するほか、短期の利用者向けにお試し住宅を増設して移住・定住の促進を図る。	12,374
移住・定住促進事業 (移住支援金)	国の制度を活用し、東京23区等の在住者（直近10年間で通算5年以上）が本市に移住・就職した場合等に移住に要する経費を支援する。	12,000
移住・定住促進事業 (移住者世帯向けの食文化推進事業)	移住世帯を対象に「鶴岡」独自の食の支援を行い、食文化創造都市の理解促進を図る。	1,000
奨学金返済支援事業 ※再掲	県の奨学金返還支援事業に上乗せする本市独自の「つるおかエール奨学金返済支援事業」により支援を行い、若者の地元回帰や地元就職を促進する。 令和6年度は、対象となる就職先に庄内病院の看護職を加える。	30,750

2 関係人口・交流人口の拡大		
(1) 文化資源の保存・継承・活用		
具体的な事業	事業内容	R7事業費 (千円)
文化財管理保存事業	地域文化の発展に資するため、文化財の保存修理及び未指定文化財調査を推進する。 安倍家住宅の維持管理・環境整備を実施するとともに、鶴岡公園周辺の未指定文化財調査の報告書を発行する。	15,921
歴史的建造物保存事業 (国史跡松ヶ岡開墾場貯桑土蔵の保存修理工事等)	国史跡松ヶ岡開墾場貯桑土蔵の保存修理工事、市史跡「安倍家住宅」の屋根葺替及保存修理工事、県指定文化財「旧遠藤家住宅」の保存修理工事を行う。	121,019
シルクノチカラ未来創造事業	日本遺産「サムライゆかりのシルク」を生かし、本市近代化の礎となった絹産業の歴史文化の保存継承と交流人口拡大による地域活性化に向けた取組を行う。	4,889
史跡松ヶ岡開墾場管理運営事業	国指定史跡松ヶ岡開墾場の維持管理・一般公開を通して、歴史的・文化的資源の保存と活用を図る。	26,245
民俗芸能等保存伝承事業	民俗芸能等の保存団体が実施する担い手育成など保存継承のための取組を支援する。	1,903
2 関係人口・交流人口の拡大		
(2) 鶴岡ならではの観光の振興		
鶴岡DMO支援事業 (観光地域づくり推進補助金)	一般社団法人DEGAM鶴岡ツーリズムビューロー(以下「DEGAM」)が実施する旅行商品開発や地域と連携したコンテンツの造成に係る取組を支援し、食文化体験イベントや「詣でる つかる 頂きます」を核として「ガストロノミーツーリズム」の推進を図る。	1,144
鶴岡DMO支援事業 (観光誘客推進・体制強化補助金)	DEGAMが実施する観光ライトアップ事業や観光二次交通運行事業などの誘客体制強化事業を支援する。	8,800
シティプロモーション推進事業	本市の観光、食文化、産業など一体的なプロモーションを行う。令和7年度は、首都圏をターゲットとした「東北自治体連携シティプロモーション」や「都営バスラッピング」などにより、交流人口の拡大や認知度向上に繋げる。	6,640
鶴岡観光地域づくり推進事業	観光地域づくりを目指した観光資源の磨き上げや受入環境整備と情報発信を実施する。令和7年度は新たに「羽黒山五重塔令和の大改修特別コンテンツ造成支援事業」、「温泉街魅力向上周辺環境整備モデル事業」を実施する。	6,550
食文化創造都市推進事業 (海外ユネスコ創造都市との学びの交流事業)	海外ユネスコ創造都市との交流を深め、食・食文化の「学び」をテーマとした相互交流の促進や交流人口の拡大を図る。	7,394
食文化創造都市推進事業 (鶴岡ふうどガイド活動促進事業)	ガストロノミーツーリズムの推進に向けて、食や食文化の魅力を発信する「鶴岡ふうどガイド」を育成し、交流人口の拡大や満足度の向上を図る。	1,476
観光一般事業・国際観光推進事業 (観光案内所等の運営)	市内にある観光案内所等において、観光案内や、交通機関・宿泊施設の案内など各種情報の提供、レンタサイクルの貸出しなど、観光客へサービスを実施する。また、駅前の観光案内所では、英語対応スタッフを配置し、インバウンド観光のさらなる推進を図る。	14,350
鶴岡市日本遺産活用事業	サムライゆかりのシルク及び北前船の各推進協議会の統合に加え、出羽三山を含めて設立予定の「鶴岡市日本遺産推進協議会」の日本遺産ストーリーを活用した観光振興及び地域活性化の取組を支援する。	9,000
やまぶし温泉ゆばか管理運営事業 (サウナリニューアル工事)	付加価値の向上と入浴者数の増加を図るため、オートロウリュウの導入によるサウナリニューアルを行う。	9,600
あさひ自然体験交流施設管理運営事業 (湯殿山自然体験ランドデザイン事業補助金)	地域おこし協力隊(2名)を委嘱し、「R天国」の更なる情報発信や誘客促進など、シーズンを通じた湯殿山スキー場を核とする自然体験交流施設を利用したランドデザインを構築する。	14,301
あさひ自然体験交流施設管理運営事業 (湯殿山スキー場ゲートシステム設置工事)	混雑緩和・スムーズなリフト乗車による来場者の利便性向上及びスタッフの負担軽減のため、湯殿山スキー場にゲートシステムを設置する。	36,000
まつり振興事業	天神祭をはじめ各地域の伝統や地域資源を生かしたまつりや温泉街などで行われる各種イベントに引き続き支援するほか、赤川花火大会の合併20周年を記念した企画に対して支援を拡充する。	38,447
加茂水族館改築事業	令和8年度のリニューアルオープンに向け、改築工事を継続するほか、令和7年度は、財源として住民参加型市場公募債の発行を行うなど、各種PRを実施する。なお、改築工事予算にはインプレスライドによる増額見込み分(約1.4億円)を含んでいる。	1,339,436
国際観光推進事業	鶴岡市中長期観光戦略プラン(令和6年度～令和10年度)に基づき、インバウンド向け情報発信の強化を図る。令和7年度は、台湾プロモーションや外国語ガイド育成研修、国際バドミントンU16出場選手へのエクスカッションなどを実施する。	13,030

2 関係人口・交流人口の拡大		
(3) 市民スポーツの振興		
具体的な事業	事業内容	R7事業費 (千円)
保健体育総務費 (国際バドミントンU16推進協議会負担金)	国際バドミントンU16推進協議会が実施する「国際バドミントンU16大会」を支援する。	4,000
(4) 国際化の推進		
多文化共生推進事業 (国際交流事業支援) (出羽庄内国際村の利活用に向けた改修工事)	鶴岡市国際化推進プラン(令和5年度～令和10年度)に基づき、市民が主体の国際交流事業を支援するとともに、令和7年度に出羽庄内国際村の改修工事を実施し、在住外国人のサポート体制や受入体制の充実を図る。	522,532
(5) 交流・連携の推進と基盤の整備		
道の駅あつみ移転整備事業	道の駅あつみの移転整備について、事業用地を取得するほか、整備工事に着手する。また、鼠ヶ関川親水広場の整備に向けた設計を行う。	1,599,074

基本目標3 結婚・出産の希望を持つひと、子育てするひとを全力で応援する

1 結婚支援の推進

(1) 結婚を希望するひとを支援する環境づくりの推進

具体的な事業	事業内容	R7事業費 (千円)
婚活支援事業	国の制度を活用し、結婚に伴う新生活のスタートアップ費用を支援するほか、「つるおか婚シェアリング」の活動を支援する。また、県で運用している「Aiナビやまがた」(AIマッチングシステム)への登録料を支援するほか、「つるおか恋する一句」(写真付き川柳)を募集し、入賞作品をカレンダー、ポスター等に活用するなど、社会全体で結婚を支援する環境づくりを行う。	32,563

2 妊娠・出産・子育ての支援

(1) 子ども・家庭・地域がともに健やかに育つ環境の充実

子育て支援センター事業	子ども家庭支援センターを核として、子育てに関する相談や支援体制を強化し、安心して子育てできる環境づくりを促進する。	129,634
生殖補助医療費助成事業	生殖補助医療(体外受精・顕微授精等)を受ける夫婦に対し、経済的負担を軽減し治療を受けやすくするため、先進医療を含めた保険適用後の自己負担額の一部を助成する。	5,085
妊婦健康診査・家庭子育て機能育成事業 (妊婦歯科健康診査業務)	妊婦歯科健診を無料で実施し、妊婦の歯科口腔の健康保持を図る。	1,354
発達障害児支援事業	発達に課題を抱える子どもに対し、それぞれの特性に応じた支援を行うため、保育職員や家族等療育者のための研修会の開催、保育所等への訪問による支援を行う。	2,127
要保護児童対策事業	児童虐待を防止し、子どもの養育環境を支援する。 令和7年度は、ヤングケアラーの相談窓口として、コーディネーターを配置し、小学校等の関係機関との連携や世帯の実態把握を行い、よりきめ細やかな支援を行う。	11,614
乳幼児健康診査・健康教育事業 (1か月児健康診査助成事業)	産後の初期段階における母子への支援を強化するため、乳児の1か月健康診査費用を助成する。	8,732
予防接種事業	感染症の発生・蔓延の防止を図るため、乳幼児、学童、生徒などの定期予防接種や成人の風しん予防接種を実施するほか、高齢者のインフルエンザ・肺炎球菌の予防接種費用の一部助成を行う。 令和7年度は、新たに高校生までのインフルエンザ予防接種や高齢者带状疱疹予防接種への助成を行う。	303,140
第3子以降の保育料無償化(市独自施策)	国の無償化の対象とならない0歳から2歳児までの保育料のうち、第3子以降を市独自で無償化する。	36,463
第3子以降の副食費無償化(市独自施策)	国の無償化の対象とならない副食費のうち、3歳から5歳児までの第3子以降の副食費を市独自で無償化する。	18,087
保育料負担軽減事業(県施策の拡充)	国の無償化の対象とならない0歳から2歳児までの保育料のうち、県事業の対象者(国基準第3及び第4階層、年収260万円～470万円)を無償化しているが、令和7年度は県事業の拡充を受けて、さらに国基準第5階層の保育料を軽減する。	146,305
子育て支援医療給付事業 (18歳までの医療費無償化)	子どもの医療費を18歳まで無償化する。	546,639
学校給食センター管理運営事業 (学校給食費の完全無償化)	市内在住の小中学生の学校給食費を子どもの人数や所得によらず完全無償化する。	590,026
つるおか森の保育事業	森の保育推進員を配置し、子どもたちが地域の森林や自然環境での体験を通じて、豊かな感性や健康な心と身体を養う自然体験プログラムを開発・実践する。	1,630
保育サービス関連事業 ・子どものための教育・保育給付事業 ・民間保育所等への各種補助事業 ・市立保育園管理運営事業 ・一時預かり事業 ・届出保育施設等運営費補助事業 ・私立幼稚園振興事業	子ども・子育て支援新制度に基づき、公立保育所の運営や、民間立認可保育所、公設民営認可保育所、民間立認定こども園及び地域型保育施設への保育委託又は教育・保育の実施に対する給付を行う。また、届出保育施設等の運営に対し補助金を交付するほか、多様な保育ニーズに対応するため、一時預かり、延長保育、発達支援保育などの特別保育事業及び地域住民等と交流事業等を行う保育所等に補助金を交付するなどして、保育サービスの量と質の向上を図る。 令和7年度は、保護者の就労要件等を問わず、児童を受け入れる保育所に支援する。	5,561,997

2 妊娠・出産・子育ての支援		
(1) 子ども・家庭・地域がともに健やかに育つ環境の充実		
具体的な事業	事業内容	R7事業費 (千円)
病児保育事業	保育が必要な児童が病気により集団保育が困難な期間に一時的に児童を預かる病児保育事業を行う。	10,494
妊婦のための支援給付事業	妊産婦に対し、妊娠届出時及び出産後の乳児家庭訪問時の面談後に各5万円を給付する「経済的支援」と面談や継続的な情報発信を通じて必要な支援につなぐ「伴走型相談支援」を一体的に実施する。	57,651
高校生等遠距離通学費支援事業	市内の高校生と致道館中学校の生徒に対し、公共交通による通学費と最寄りのバス停や駅までの燃料費の一部を支援する。	16,208
公園施設等長寿命化対応事業	令和6年度に策定した「鶴岡市こどもの遊び場整備方針」を受けて、西部公園ほか2箇所の公園遊具の整備・更新を行う。	35,000
放課後児童対策事業	安定的な運営と取組を行い、児童の健全育成を図るため、放課後児童クラブに対して支援をする。 京田地区放課後児童クラブの整備に向けて、意見交換や調査・検討を行い、建設用地の決定、基本設計、実施設計を進め、建設工事に着手する。	301,855
子ども見守りサポート事業	小学校の長期休業中等に地域団体がコミセン等を活用して地域児童を預かる取組を支援する。	2,800
放課後子ども教室推進事業	放課後の子どもの安全で安心な居場所づくりと子どもの体験活動の充実を図るため、放課後子ども教室の実施を推進する。	13,750
放課後児童クラブ管理運営事業	新たに整備し令和6年9月に開所する第五学区放課後児童クラブの運営を指定管理により実施する。	32,806
第五学区放課後児童クラブ整備事業	老朽化した第五学区学童保育施設を朝暁第五小学校の改築に合わせ整備し、安全安心に放課後を過ごすことができる環境を整える。	185,694
第三学区放課後児童クラブ整備事業	第三学区放課後児童クラブの改築に向け、用地取得、実施設計を進め、建設工事を行う。	21,678
家庭教育推進事業	社会全体で子育てを応援し、子どもの健全な育成を図るため、家庭や地域の中で子育てを担う大人に対し、教育力の向上に資する情報や知識を得る学習機会を提供する。	2,428
3 多様性を認め合い互いに尊重し合う社会づくりの推進		
(1) 地域における人づくりの推進		
男女共同参画推進事業	男女がともに家庭や地域、職場でその能力を一層発揮できるよう、「第2次鶴岡市男女共同参画計画」（令和3年度～令和7年度）の推進を図る。 令和7年度は、令和8年度から5か年を計画期間とする「第3次鶴岡市男女共同参画計画」（令和8年度～令和12年度）を策定する。	363
輝く女性活躍推進プロジェクト事業	市職員の新規管理職等を対象とするイクボス研修会を開催し、仕事と家庭生活の両立の重要性についての意識付けを行い、全ての職員にとって働きやすい職場環境整備を図る。また、市民の女性を対象とした「つるおか小町Cafe」を開催し、自分らしく働き暮らすためのヒントを得る交流の場を提供し、総合計画の目指す「みんなが暮らしやすい鶴岡」へと繋げていく。	537
中央公民館市民学習促進事業 (女性講座等)	女性の学習意欲を高め、男女共同参画社会の実現や家庭支援を目的として、かがやき女性塾、就労支援をはじめとする各種講座等を開催する。	984

基本目標 4 地域の支え合いを通じて、まちの安全を守り、活気を生み出す

1 まちの賑わい創出と支え合うコミュニティの形成

(1) 明るく元気な地域の活力の源となるまちの賑わいの創出

具体的な事業	事業内容	R7事業費 (千円)
商店街振興対策事業 (鶴岡TMO事業補助金)	賑わいの創出を図るため、中心商店街や各種団体等が連携する各種イベントやセミナー、商店街の空き店舗の利活用を支援する。	6,000
まちなか若者創業・にぎわい応援事業 (まちなか賑わい創出業務委託料)	まちなか広場とその周辺の継続的な賑わい創出を図るため、イベント広場を利用した定期的・多発的なイベント誘致の促進並びに認知度の向上に資する取組を支援する。	3,000
まちなか若者創業・にぎわい応援事業 (中心市街地賑わい創出支援事業補助金)	中心市街地における賑わい創出を図るため、市内の複数事業者の団体等で行うイベントを支援する。令和7年度は補助率・補助上限額の高い「若者参加枠」を創設し、従来のイベントに加えて集客難易度及び公益性が高いイベントを手厚く支援する。	1,000
FOODEVER管理運営事業	食文化情報発信拠点FOODEVERのテナントの入居促進を図るとともに、館内装飾の充実やイベントの開催により賑わいの創出に向けて取り組む。	3,640

(2) 快適な都市環境の形成

都市再興基本計画策定事務	コンパクトな市街地形成と地域とのネットワークの構築、賑わいのある中心市街地形成のため、平成29年度に策定した都市再興基本計画の次期計画に向けた中間評価・検証を行う。	11,093
中心市街地将来ビジョン推進事業	中心市街地の賑わい創出のため、銀座通り・三日町口通り・みゆき通りの街路の在り方を検討するとともに、まちづくりセンター鶴岡Dada等の改修を行う。	39,812
都市計画道路鶴岡駅錦町線整備事業	鶴岡駅前地区の魅力向上を図るため、全農倉庫南側からエスモール方面に至る都市計画道路鶴岡駅錦町線の歩道整備を行い、歩行者が安心・快適に通行できる空間を整備する。	11,000
市民まちづくり活動促進事業	市民のまちづくり活動を支援し、多様な主体によるまちづくりへの参加を促進することにより、将来的な協働の担い手の発掘と人材育成を図る。また、ふるさと寄附金制度を活用したクラウドファンディングによるコースを運営し、活動団体が事業を実施するための資金調達を支援する。	2,910
官民連携まちづくり事業 (まちづくりセンター運営支援補助金)	まちづくり人材の育成と中心市街地の賑わい創出を推進するため、まちづくりセンターの運営経費を支援する。	2,600

(3) 公共交通の再編や整備による利便性の向上

交通輸送対策事業	路線バス、藤島のデマンド交通、乗合タクシー、ボランティア輸送への支援、市営バスの運行、路線バス運行事業者の車両更新経費への支援等、市民の生活交通の確保を図る。令和7年度は、路線バスが廃止される藤島地域・朝日地域において交通再編を実施するほか、鶴岡市地域公共交通計画を更新する。	305,493
道の駅あつみ移転整備事業 ※再掲	道の駅あつみの移転整備について、事業用地を取得するほか、整備工事に着手する。また、鼠ヶ関川親水広場の整備に向けた設計を行う。	1,599,074
高校生等遠距離通学費支援事業	市内の高校生と致道館中学校の生徒に対し、公共交通による通学費と最寄りのバス停や駅までの燃料費の一部を支援する。	16,208

(4) 助け合い、支え合う地域コミュニティづくりの推進

コミュニティセンター等管理運営事業 地域コミュニティ推進事業	単位住民自治組織、広域コミュニティ組織の組織運営を支援し、基盤強化と地域の維持・活性化を図る。 また、広域コミュニティ組織の強化に向けて、コミュニティ支援員を配置し、地域ビジョンの策定や地域の課題解決に向けた取組を支援する。 令和7年度は、令和6年度に引き続き、賃金上昇や業務量等を考慮した指定管理業務委託料、広域コミュニティ組織運営・地域づくり交付金等の算定基準の見直しを行う。	717,770
生涯学習振興事業	住民自治組織による生涯学習事業が多様な学習・交流活動の機会となり、また、地域づくり等に対応した取組につながるよう支援する。	16,575
地域まちづくり未来事業(鶴岡) (鶴岡地域まちづくり未来事業補助金)	鶴岡地域の広域コミュニティ組織が、未来に向けて取り組むまちづくり事業を支援し、住みよい、活力あふれる地域コミュニティの構築を推進する。	20,152

1 まちの賑わい創出と支え合うコミュニティの形成

(4) 助け合い、支え合う地域コミュニティづくりの推進

具体的な事業	事業内容	R7事業費 (千円)
地域まちづくり未来事業（藤島）	<p>1. 未来に繋げる田園文化と多様な水田活用農業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・藤島地域人と環境にやさしい農業推進事業 ・藤島農産物元気事業 ・庄内農業高等学校地域連携事業 ・藤島地域農の魅力拡大事業 ・藤島地域里山整備活性化事業 <p>2. 歴史と文化、交流が彩るふじのまちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・藤島歴史公園「H i s u 花」魅力発信事業 ・藤島歴史公園「H i s u 花」から始まる地域づくり事業 ・藤島地域花咲かせ活動支援事業 ・ふじの里づくり事業 ・鶴岡伝統芸能祭開催事業 ・藤島地域観光拠点魅力アップ事業 ・ふじのまちかど整備事業 ・東田川文化記念館利活用事業 ・藤棚の整備事業 <p>3. 暮らしやすい“藤島”を実感できる生活基盤の再構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・藤島文厚エリア等検討事業 ・長沼温泉ぼっぼの湯活性化事業 	22,495
地域まちづくり未来事業（羽黒）	<p>1. 人を惹きつけ魅力あふれる観光の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松ヶ岡魅力創出支援事業 ・大島居周辺花いっぱい事業 ・出羽三山精進料理魅力発信事業 ・映画ロケ等支援事業 ・史跡松ヶ岡青空マルシェ支援事業 ・太陽に輝くひまわり畑創出支援事業 ・羽黒山午年御縁年誘客対策事業 ・手向地区持続可能な歴史まちづくり推進事業 ・羽黒山スギ並木保全計画策定事業 <p>2. 地域の特徴を生かし価値を高める農業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月山高原「黄金色の麦畑」創出事業 <p>3. 活力ある地域づくりを担う地域コミュニティの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羽黒地域のおしごとみ〜つけた事業 ・広瀬さ行ってみっがプロジェクト支援事業 ・羽黒地域ふらっといっぱ事業 	14,082
地域まちづくり未来事業（榎引）	<p>1. フルーツの里づくりの推進と、地域資源の観光連携による魅力度の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・榎引地域都市農村交流促進事業 ・くしびきフルーツ振興プロジェクト事業 ・鶴岡市南部エリア観光周遊促進事業 <p>2. 黒川能など貴重な歴史文化の継承と活用推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・黒川能保存伝承支援事業 ・能楽青年交流事業 ・榎引地域歴史文化施設ガイダンス整備事業 ・榎引地域歴史文化施設収益性向上支援事業 <p>3. コミュニティの活性化と明るく健康で暮らしやすい地域づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・くしびき若者未来創造事業 ・榎引地域花いっぱい運動で環境美化推進事業 ・くしびき夏のイベント推進事業 ・ゆ〜Town活性化事業 ・横綱柏戸記念館活性化事業 	12,396

1 まちの賑わい創出と支え合うコミュニティの形成		
(4) 助け合い、支え合う地域コミュニティづくりの推進		
具体的な事業	事業内容	R7事業費 (千円)
地域まちづくり未来事業(朝日)	1. 中山間地域における定住環境の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・朝日地域若者語らいの場ありのまま未来プロジェクト事業 ・朝日地域大鳥地区移動支援モデル事業 ・朝日地域共創プロジェクト支援事業 ・大泉地域ビジョンスタートアップ支援事業 ・朝日地域助け合い玄関前除雪支援事業 ・かたくり温泉運営支援事業 ・朝日地域フレイル予防事業 2. 森林資源、自然環境などを活用し、中山間地に特化した農林業の振興 <ul style="list-style-type: none"> ・朝日地域山の恵み産地化事業 ・朝日地域拠点形成事業 3. 自然、文化、風土など、地域資源を活用した観光の振興 <ul style="list-style-type: none"> ・大鳥池避難小屋衛星通信実証実験事業 ・朝日地域観光あいのりタクシー運行事業 ・六十里越街道魅力発信事業 ・桧原二ノ俣峠越山道復元事業 	19,018
地域まちづくり未来事業(温海)	1. あつみ温泉と道の駅を拠点とした地域振興 <ul style="list-style-type: none"> ・温海地域水産物販売実証実験事業 2. 自然・歴史・文化を生かした交流人口、関係人口の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・温海地域支援ネットワーク推進事業 ・温海地域家族まるごと移住体験事業 ・温海地域体験旅行推進事業 ・温海地域教育環境充実事業 3. 地域特性を生かした農林水産業の振興 <ul style="list-style-type: none"> ・温海地域在来作物振興事業 ・温海地域小ロット農産物生産振興事業 ・温海地域伝統的工芸品振興事業 4. 海・山・自然豊かに暮らし続けられる環境整備 <ul style="list-style-type: none"> ・温海地域自然資源を生かした教育環境整備による定住促進事業 ・温海地域養蚕環境整備事業 ・温海地域支え合い訪問活動事業 	18,624
(5) 過疎地域の活性化		
過疎対策推進事業 (集落支援員配置、集落対策事業)	朝日・温海地域に集落支援員を配置し、住民との協働により地域の実情に応じた実効性のある集落対策を推進する。	6,670
2 安全・安心な暮らしを守る		
(1) 医療提供体制の充実		
臨床研修医受入事業	臨床研修医の募集を行い、臨床研修医秘書を配置するなど受入体制を整備することにより、研修環境の充実を図る。	13,135
高度医療機器等整備事業	地域の基幹病院として医療機能の充実を図るため、高度医療機器等の計画的な整備を行う。 令和7年度は荘内病院のCT装置更新等を行うとともに、湯田川温泉リハビリテーション病院に電子カルテシステムを導入する。	791,757
医師修学資金貸与事業	荘内病院に勤務する医師の確保に向けて、大学卒業後、病院に勤務する意志を有する医学生に対して修学に必要な資金を貸与する。	16,115
医師確保対策事業	診療体制の充実を図るため、出張医の派遣を受けるとともに、医療人材紹介会社を活用した医師確保に取り組むなど、医療提供体制の充実を図る。	355,885
荘内看護専門学校学生確保対策事業	荘内看護専門学校の学生確保を図るため、市外の入学者で市内アパート等へ入居する学生への家賃補助や、学生が研修会・実習等に参加する際の諸経費等に対し支援する。	3,780

2 安全・安心な暮らしを守る		
(2) 高齢者が健康で生き生きとした地域の実現		
具体的な事業	事業内容	R7事業費 (千円)
生活支援体制整備事業	各地域包括支援センターに生活支援コーディネーターを配置し、「1人の暮らしを支える」という視点で、地域に不足するサービスの創出や担い手の養成などの資源開発、関係者間のネットワーク構築、地域の支援ニーズとサービス提供主体とのマッチングを通して、多様な主体による生活支援・介護予防サービスの充実と高齢者の社会参加を推進する。	48,865
地域ケア会議推進事業	高齢者の身体機能の維持と生活の質の向上のためのケアマネジメントの普及を図るとともに、地域課題の発見やニーズの集積を行い、これらの解決に必要な地域づくり、資源開発、政策形成につなげるために地域ケア会議を開催する。	1,282
在宅介護サービス提供体制確保事業	遠隔地に訪問し訪問系の介護サービス（訪問介護・訪問看護・訪問リハビリテーション・訪問入浴）を提供する事業所に対し、燃料費等を支援する。	24,450
(3) こころと体の健康づくりの推進		
長沼温泉ぼっぼの湯管理運営事業	長沼温泉ぼっぼの湯を地元密着型組織により運営し、フレイル予防をはじめとした各種取組を実施し、地域住民の健康増進に係る利活用を図る。	86,419
くしびき温泉ゆ〜Town管理運営事業	くしびき温泉ゆ〜Townを地元密着型組織により運営し、フレイル予防をはじめとした各種取組を実施し、地域住民の健康増進に係る利活用を図る。	108,335
いきいき市民の健康づくり推進事業	地域住民や関連団体との健康づくり事業を推進するとともに、健康づくり活動のリーダー育成を図る。	1,691
健康教育・相談事業	生活習慣病の予防のため、働きざかりの年代に対して健康づくりセミナーや個別健康支援プログラムを活用したヘルスアップセミナーを実施するとともに、「健康づくりサポーター」を支援する。令和7年度は、若い世代を対象として、将来の妊娠のための正しい知識を学び、健康管理を促すプレコンセプションケアの普及啓発を行う。	3,807
健康診査事業 後期高齢者医療保険健康診査事業	がん、心臓病、脳卒中などの生活習慣病予防や早期発見のための健康診査をそれぞれの年代に応じて適切に実施し、市民の健康の保持増進を図る。 また、40歳未満の若年層を対象とした健康づくりへの意識啓発、健診の実施により生活習慣病の予防を図る。	274,610
がん検診受診率向上対策事業	受診機会の確保のため、日曜日がん検診、被扶養者の未受診者検診、障害者検診等を実施する。また、キャンペーンによる普及啓発や、未受診者・未申込者への受診勧奨、がん予防重点地区への健康教育等により、がん検診の受診率向上を図る。	6,564
中学生胃がん予防事業	中学2年生を対象にしたピロリ菌検査と除菌治療の実施により、胃がん発症を予防し、胃がんの撲滅を目指す。検査や治療に関する正しい情報発信と、家族の相談支援も併せて行い胃がん予防を推進する。	1,917
こころの健康づくり推進事業	市民の自殺予防に対する意識向上と相互理解を深めるためネットワークを構築し、普及啓発活動やこころの健康相談を実施するとともに、ハイリスク者やひきこもりの若者に対して個別相談支援を実施する。	4,391

2 安全・安心な暮らしを守る		
(4) 地域の防災・防犯力の強化		
具体的な事業	事業内容	R7事業費 (千円)
避難行動要支援者個別避難計画作成支援事業	災害時の避難に支援が必要な人の個別避難計画について、福祉専門職の参画により町内会等の負担を軽減し、計画作成を促進する。	3,901
災害に強いまちづくり事業 (防災講演会の開催)	災害に強い地域づくりを考える防災講演会等を開催し、近年頻発する自然災害の被害を未然に防ぐ対策と災害時の対応策を学び、地域の防災体制を強化し安全で安心な地域づくりを目指す。	531
地域防災対策事業 (雨水対策)	大雨時の樋門のゲート封鎖による浸水被害対策として、水中ポンプを配備する。	2,000
(5) 安全・安心な生活基盤の整備		
地域住宅活性化事業 ※再掲 (地域住宅活性化事業補助金)	つるおか住宅活性化ネットワークが行う鶴岡産木材を使用した「つるおか住宅」の新築を支援する当該補助金について、移住世帯や新婚・子育て世帯に対して加算措置を行っているが、令和7年度は新たに、中心市街地の場合の加算措置を設ける。	6,000
地域住宅活性化事業 ※再掲 (地域住宅リフォーム支援事業補助金)	住宅のリフォーム工事を支援する当該補助金について、移住世帯や新婚・子育て世帯に対して補助率、上限額を優遇するほか、移住世帯による空き家のリフォームに対する特別枠を設けているが、令和7年度は新たに、中心市街地の場合の特別枠を設ける。	84,000
市営住宅維持管理費 (短期お試し住宅の整備)	住宅に困窮する低所得者の居住安定と社会情勢の変化に対応した居住環境向上のため、市営住宅の適切な維持管理を行う。また、移住希望者へ空いている公営住宅を提供し、移住・定住の促進を図る。 令和7年度は、1か月未満の短期利用者向けに移住希望者向けお試し住宅を1戸増設する。	84,087
空き家有効活用支援事業 (空き家利活用コーディネート推進事業)	空き家利活用の更なる促進を図るため、空き家バンクを運営し、空き家対策に積極的に取り組んでいるNPOつるおかランド・バンクの空き家利活用コーディネート事業を支援する。	5,000
空き家有効活用支援事業 (中心市街地居住促進事業)	寄附を受けた空き家を更地化し居住促進基金に基金化した土地について、一定要件を満たす居住者に住宅用地として供給する。	15,391

基本目標を横断する事業

具体的な事業	事業内容	R7事業費 (千円)
地域福祉計画策定事業	市民、学識経験者、福祉・保健・医療関係者等による「地域福祉計画策定委員会」を開催し、研究機関とともに令和3年度策定の現計画の評価や住民座談会、ワークショップを通して課題等を把握、整理して次期地域福祉計画を策定する。	3,598
重層的支援体制整備事業	地域住民の複合・複雑化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を整備するため、対象者の属性を問わない相談支援、多様な参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に行う重層的支援体制整備事業を令和7年度から本格実施する。	28,394
生活困窮者自立支援事業	生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者に対し自立相談支援事業及び就労準備支援事業（就農訓練を含む。）を実施する。また、子どもの学習支援事業を継続実施する。	39,342
生活支援体制整備事業	各地域包括支援センターに生活支援コーディネーターを配置し、「1人の暮らしを支える」という視点で、地域に不足するサービスの創出や担い手の養成などの資源開発、関係者間のネットワーク構築、地域の支援ニーズとサービス提供主体とのマッチングを通して、多様な主体による生活支援・介護予防サービスの充実と高齢者の社会参加を推進する。	48,865
障害者施策推進事業	障害者の様々なニーズに対応するため、関係する各種の機関・団体、相談支援事業者、福祉サービス事業者等のネットワーク（自立支援協議会）を活性化するとともに、医療的ケア児を介護する家族の交流事業や障害福祉制度の周知などを行い、障害福祉施策の充実を図る。	1,515
医療的ケア児者等支援事業	医療的ケア児を看護している家庭が、自宅以外の場所及び医療保険の適用時間を超えて看護サービスを受けられるようにする。また、医療的ケア児の入浴環境を確保するため、特殊浴槽を整備している通所サービス事業者と訪問入浴サービス事業者の報酬に加算措置を設ける。	25,996
地域医療推進事業	地域医療市民勉強会を継続的に実施し、地域の医療に関する理解を深めるとともに、市民一人ひとりが医療について主体的に考えることを通じて、医療を地域全体で支える地域づくりを推進する。また、地域の医療機関の連携を推進し、良質かつ安定的な地域医療体制の構築に向けて取り組む。	8,922
成年後見制度中核機関コーディネート機能強化事業	国の「成年後見制度利用促進基本計画」に基づき、成年後見制度中核機関の運営を社会福祉協議会へ委託する。	2,700
成年後見制度利用支援事業	また、権利擁護支援検討会議、成年後見制度利用促進連携協議会を開催し、制度の普及及び利用の促進を図る。	3,541
家庭教育推進事業	社会全体で子育てを応援し、子どもの健全な育成を図るため、家庭や地域の中で子育てを担う大人に対し、教育力の向上に資する情報や知識を得る学習機会を提供する。	2,428
多文化共生推進事業	鶴岡市国際化推進プラン（令和5年度～令和10年度）に基づき、市民が主体の国際交流事業を支援するとともに、令和7年度に出羽庄内国際村の改修工事を実施し、在住外国人のサポート体制や受入体制の充実を図る。	522,532
庄内自然博物館構想推進事業	県内初の「庄内セブンの森」協定に基づき、都沢湿地のさらなる活用を行うとともに、県内唯一のラムサール条約登録湿地である大山上池・下池及び高館山をフィールドに、自然学習交流館を拠点として、自然学習プログラム等の実施や湿地の保全活動を推進する。	36,353
コミュニティ・子育て拠点整備事業	旧二小跡地に第二学区コミュニティ防災センターを移転し、中央児童館が持つ機能との連携により、「子どもから高齢者までが交流できる場」「地域で子どもを育てる子育ての場」が一つになった新しい拠点の整備を行う。	37,717
地域住宅活性化事業 (地域住宅活性化事業補助金)	つるおか住宅活性化ネットワークが行う鶴岡産木材を使用した「つるおか住宅」の新築を支援する当該補助金について、移住世帯や新婚・子育て世帯に対して加算措置を行っているが、令和7年度は新たに、中心市街地の場合の加算措置を設ける。	6,000
地域住宅活性化事業 (地域住宅リフォーム支援事業補助金)	住宅のリフォーム工事を支援する当該補助金について、移住世帯や新婚・子育て世帯に対して補助率、上限額を優遇するほか、移住世帯による空き家のリフォームに対する特別枠を設けているが、令和7年度は新たに、中心市街地の場合の特別枠を設ける。	84,000
市営住宅維持管理費 (短期お試し住宅の整備)	住宅に困窮する低所得者の居住安定と社会情勢の変化に対応した居住環境向上のため、市営住宅の適切な維持管理を行う。また、移住希望者へ空いている公営住宅を提供し、移住・定住の促進を図る。 令和7年度は、1か月未満の短期利用者向けに移住希望者向けお試し住宅を1戸増設する。	84,087
道の駅あつみ移転整備事業	道の駅あつみの移転整備について、事業用地を取得するほか、整備工事に着手する。また、鼠ヶ関川親水広場の整備に向けた設計を行う。	1,599,074
SDGs 未来都市推進事業	SDGs 未来都市として、SDGs の普及啓発を行うとともに、企業や団体等のSDGs の達成に向けた取組を後押しするため、SDGs 宣言登録制度「つるおかSDGs 推進パートナー」により、官民連携の取組を推進する。	1,183

デジタルを活用した事業		
スマート市役所推進事業	デジタルを活用した取組を全庁的に推進し、事務効率化・市民サービス向上を図る。 令和7年度は、全庁横断的に活用できる事務効率化ツール（ローコードツール）を導入し、業務の効率化を図る。	13,584
住民票等各種証明書コンビニ交付事業	住民票等各種証明書を全国のコンビニ店舗で取得できるシステムの適切な運用を図り、市民の利便性向上と窓口業務の負担軽減を図る。 また、これまで本市に住民登録・本籍がない場合に対応できなかった証明書を出力可能とするためのシステム改修を行う	17,228
市民窓口デジタル化推進事業	市民窓口の利便性向上と業務改善の検討を図るため、デジタル端末等を活用した実証事業を実施する。	9,094
窓口業務デジタル導入推進事業	行財政改革大綱実施計画に基づき、市民窓口の改善とスマート市役所の推進に向けて、令和7年度に供用開始する朝日庁舎をデジタル化の先行モデルとして、市民窓口にキオスク端末を設置する。	3,368
固定資産税賦課事務 (窓口閲覧システムの導入)	税務地区システムの更新に合わせ、市民の利便性を向上するため、来庁した市民が地番図、航空写真等のデータを閲覧できるシステムを導入する。	21,395
病児保育事業	保育が必要な児童が病気により集団保育が困難な期間に一時的に児童を預かる病児保育事業を行う。	10,494
小学校GIGAスクール構想推進事業 中学校GIGAスクール構想推進事業	一人一台端末やデジタルドリルを活用し、多様な学習形態による児童生徒の情報活用能力の育成を図る。 令和7年度は、導入から5年を経過するタブレット型パソコンを更新する。	1,107,877
創業支援事業	新規創業者、移住開業者等の開業を支援する新規創業促進助成金等で、事業開始初期の経営安定・事業拡大を支援する。また、令和6年度に引き続きイノベーションプログラムの実施を支援する。	30,000
朝日庁舎改築事業 (スマートオフィス化の推進)	デジタル技術を活用した情報発信やオンライン会議を推進し、業務効率化を進める。	2,579
デジタル化戦略推進事業	デジタル化の進展度と生活の満足度に関する市民アンケートやデジタル化推進会議を通じた有識者からの助言・評価を踏まえ、デジタル化施策の具体化を図る。また、AIによる文字起こしソフトを導入し庁内の事務軽減を図るほか、鶴岡高専の学生にデジタル人材育成として、市の様々な地域課題解決に向けたデジタル技術をテーマとした研究を支援する。	2,922
RPA導入事業	定型業務の効率化を図るため、RPA導入による効果検証を行い、効果が認められた業務について導入を進める。	5,720